

HPV（ヒトパピローマウイルス）感染症予防接種のお知らせ

HPV ワクチンは、子宮頸がん等と関係する HPV 感染症を防ぐワクチンとして、平成 25 年 4 月から予防接種法による定期接種となりました。厚生労働省の検討部会において、国内外のデータをもとに安全性や効果を確認し、令和 3 年 11 月から積極的に接種を受けることを勧奨しております。

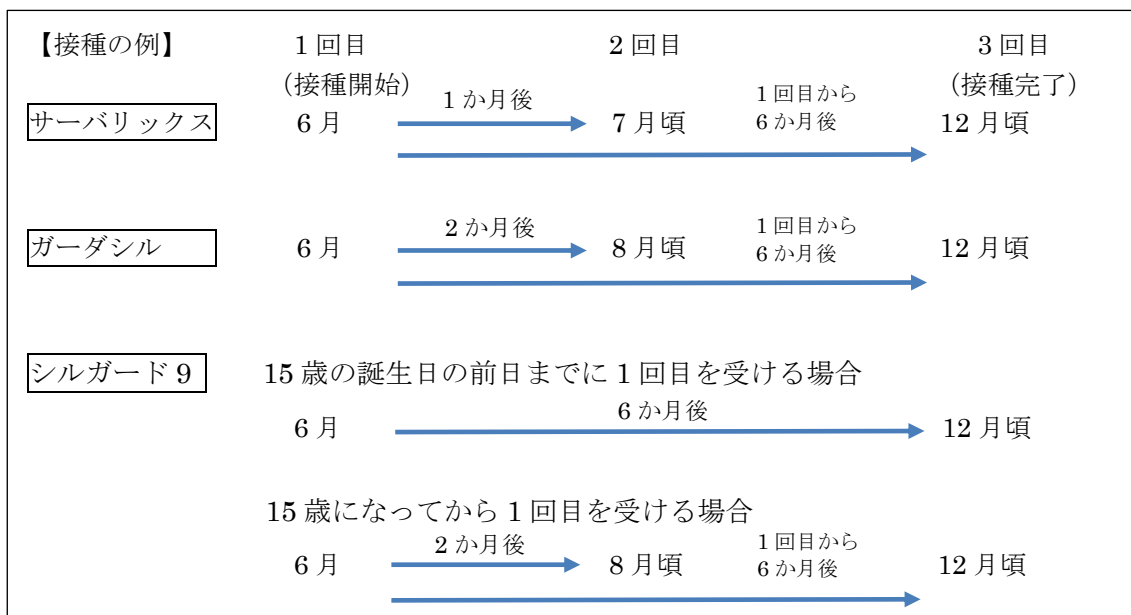
令和 5 年 4 月から、シルガード 9（9 価 HPV ワクチン）が定期接種の対象に追加されています。ワクチンの効果やリスク等について十分にご理解いただいた上で、接種してください。

- 対象者
 - ・小学校 6 年生～高校 1 年生相当の女性
 - ・岐阜市にお住まいの方
- 接種場所 岐阜市内の委託医療機関
- 接種方法

サーバリックス（2 価 HPV ワクチン）または
ガーダシル（4 価 HPV ワクチン）を筋肉内に 3 回注射
シルガード 9（9 価 HPV ワクチン）を筋肉内に 2 回または 3 回注射
（9 価ワクチンは 1 回目接種を 15 歳未満で受ける場合は 2 回で接種完了できる。）
- 接種費用 無料
- 接種時に必要なもの
 - （1）母子健康手帳
 - （2）生年月日及び岐阜市にお住まいであることがわかるもの（健康保険証など）
 - （3）予防接種予診票（岐阜市内の委託医療機関に設置してあります。）
- 標準的な接種スケジュール（通常、全 2～3 回の**接種完了まで約 6 か月**の期間がかかります。）



市内の委託医療機関一覧を
ご覧いただけます。



- HPV ワクチンについての詳細は、[岐阜市 HPV](#) で検索し、ご確認ください。
- このお知らせは、令和 6 年 5 月現在の住民基本台帳に基づいて送付しております。すでに、岐阜市外へ転出や、接種を完了されている場合は、ご容赦ください。

【お問い合わせ先】岐阜市保健所 感染症・医務薬務課 (058) 252-7187